

# LED電球ペンダント取扱説明書

保管用

- このたびは電球ペンダントをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- お求めの器具を正しくお使いいただくために、取扱説明書をよくお読みください。
- お客様はお読みになったあとも必ず保管してください。

## お客様へ

- ・天井に引掛シーリングボディがついていない場合は電気工事店に取り付けを依頼してください。しろうと工事は法律で禁じられております。
- ・引掛シーリングボディが天井に工事されていれば器具はそのままとりつけられます。

## 工事店様へ





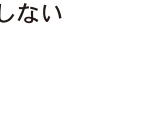


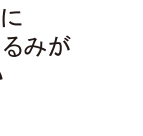

- ・工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

## ⚠️ 安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために重要な内容を記載していますので必ず守ってください。


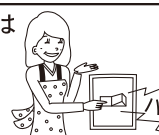

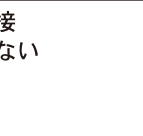
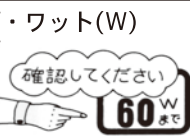


## ⚠️ 警告

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性のあるもの

<p>引火する危険のある環境で使わない 可燃性スプレーを吹き掛けない 火災の原因</p> 	<p>分解・改造はしない 火災・感電の原因</p> 	<p>金属などを差し込まない 器具のすきまやソケット部へヘアピンや針金・可燃物などを差し込まない 火災・感電の原因</p> 
<p>ランプ交換・お手入れのときは電源を切る 感電の原因</p> 	<p>器具・ランプを水洗いしない 火災・感電の原因</p> 	<p>布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせない 火災の原因</p> 
<p>異常時は電源スイッチを切る 炎がでたり、変な臭いがしたらすぐスイッチを切る 火災・感電の原因</p> 	<p>引掛けシーリングボディに欠け、割れ、木ねじのゆるみがある場合は、使用しない 火災・落下の原因</p> 	<p>明るさ調節できる機能のついた器具や回路に使用しない 電圧変動によりちらつく場合がありランプ短寿命、破損の恐れあり</p> 

## ⚠️ 注意

誤った取扱いをしたときに、人が傷害または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの

<p>器具の周囲温度が高温(40℃以上)な場所で使わない 落下・感電・火災の原因</p> 	<p>傾斜天井に取付けない 落下・火災の原因</p> 	<p>長期間使わないときは電源を切る 感電・火災の原因</p> 
<p>使用済みランプは不用意にわらない ガラスの破片が飛散けがの原因</p> 	<p>ランプのガラス、口金部分を強くねじらない ガラスの破損によりけがの原因</p> 	<p>強い振動・衝撃のある場所で使わない 器具破損により落下の原因</p> 
<p>電気工事はしない 感電の原因 有資格者に取付けを依頼</p> 	<p>電源アダプターから直接ペンダントを吊り下げない 落下の原因</p> 	<p>器具表示のランプ・ワット(W)数を超えるランプは使わない 器具が変形・変色</p> 
<p>点灯中及び消灯直後のランプにはさわらない 高温のためやけどの原因</p> 	<p>ランプに塗料などを塗らない ランプが過熱、破損してけがの原因</p> 	<p>安全にご使用頂くために半年に一回の保守・点検を行う</p> 

## お手入れのしかた

常に明るく使っていただくために、6ヶ月ごとに器具のお掃除をしてください。器具のお手入れは必ず電源を切ってから行ってください。

ガラス、プラスチックや金属部分のよごれは、柔らかい布でぬるま湯か中性洗剤につけてよくしぼってから、ふきとってください。  
シンナー、ベンジン、磨き粉やたわし、熱湯などは使用しないでください。



# A333 PENDANT LAMP

DESIGN ALVAR AALTO 1950s

## artek

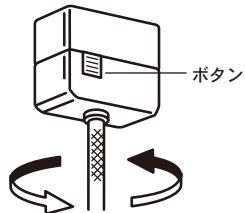
### 器具を取り付ける前に

器具を取り付ける天井面に図のような引掛シーリングが取り付けられているか確認してください。引掛シーリングが取り付けしていない場合は、電気工事店に依頼してください。



埋込引掛シーリング 角形引掛シーリング 丸形引掛シーリング

### 器具のはずしかた



引掛シーリングボディ側面のボタンを押しながら、左へまわします。

### 適合ランプ

口金 / E-26

ランプ / LED電球60W形  
東芝 LDA7L-G-K/60W/2 (付属)

- \* 付属のLED電球は、調光非対応です。調光器を使用する場合は、調光器対応のLED電球に交換してからご使用ください。
- \* 白熱電球使用の場合は、60Wまでの電球をご使用ください。

### 修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買い上げの販売店（工事店）にご相談ください。なお、ご相談されるときは器具の形名および、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

\* 本製品は改良のため、予告なく仕様を変更することがございます。ご了承ください。

お問合せ /

Vitra株式会社

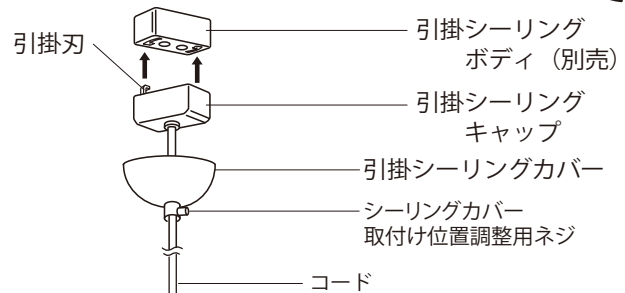
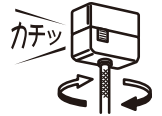
〒150-0051

東京都渋谷区千駄ヶ谷3-59-4クエストコート原宿101



0120-610-599

### 器具の取り付けかた



1. 器具を取付ける壁スイッチがoff(切)になっていることを確認してから、取付けてください。

2. 引掛シーリングキャップの2本の引掛刃を天井にある引掛シーリングボディに挿入し、カチッと音がするまで右にまわしてください。

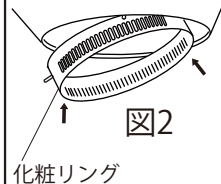
図1

#### 3. シェードの取付け

図2を参考に本体の3本の支柱のうち、2本をシェードを斜めにしながら入れます。斜めにしながら残りの支柱1本もシェード内に入れたら、本体を垂直に立て、シェードの縁に引掛けます。

#### 4. 化粧リングの取付け

図2を参考に化粧リングをシェードと同じように3本の支柱のうち、2本を飾り枠を斜めにしながらシェードに入れ、最後に残りの支柱を斜めにしながら入れ込み水平になるように置いてください。



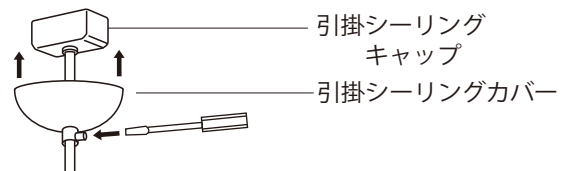
化粧リング

#### 5. ランプの取付け

本体上部を押さえながら、飾りシェードに触れないように、ランプをソケット本体にねじ込んでください。（下から覗いて時計回りにねじ込みます。）

#### 6. シーリングカバーの位置を変えます。

シーリングカバーにある調整用のネジに(+)ドライバーの細いものを差し込んで反時計回りに回してゆるめます。天井に届くまで上方に押し上げてから、先ほど緩めたネジを時計回りに回してしっかりと固定してください。



ランプを交換する時も、壁スイッチがoff(切)になっていることを確認し、ランプが冷えていることを確認してから、おこなってください。

お客様はお読みになったあとも必ず保管してください。